

ななほしだより

平成30年11月
ななほしキッズ

朝夕は一段と冷え込むようになりましたが、元気な子どもたちは屋間半袖で走り回っています。先月はハロウィンパーティーや芋ほり、小学生との交流、遠足などいろいろな経験をすることができました。今月も体調を整えながら外では裸足で砂遊びをしたり、秋の自然を探して散歩に出かけたいと思います。

11月の行事

1日	木	安全点検
2日	金	エコ活動
5日	月	身体計測
9日	金	誕生会
13日	火	避難訓練・緊急対応訓練
14日	水	職員会議
15日	木	職場訪問、交通指導
17日	土	加納地区文化祭(18日まで)
21日	水	園内研修
22日	木	安全確認の日
毎週水曜日		リズムふれあいあそび

○2日のエコ活動は野菜や花に水をかけ、近くの公園のゴミ拾いをする予定です。

○15日の職場訪問は勤労感謝の日が近いので、日頃お世話になっている加納交流センターなどへ感謝の気持ちを込めてお花を届けます。

○17、18日は加納交流センターで文化祭が行われます。ななほしキッズの子どもたちの作品も展示されますので、是非お出かけください。

○22日の安全確認の日では毎日の安全点検でできないところまで十分な確認をして、子どもたちに安全についてのお話をしたいと思います。



10/22はハロウィンパーティー（地域との交流）をしました。園の近くの窪田さん扮する魔女のルーシーさんが登場すると、子どもたちはびっくりして緊張したり、怖がって泣きそうになる子もいましたが、ルーシーさんに紙芝居をしてもらうちに親しみを覚えたようで、食い入るように見っていました。アメリカ出身のさくらさんや地域の方々とも子どもたちは仲良くなって、一緒に魚釣りやマト当て、ポーリングなどのゲームを楽しみました。最後はルーシーさんに「Trick or Treat!!」と言って、お菓子ももらっていました。

10/26は秋の遠足でした。ほし組とにじ組1歳児さんは加納公園へ行きました。いつも行っているところですがリュックを背負い、おやつを持っていくとまた違った散歩！子どもたちはとても嬉しそうでした。広場でおやつを食べたあとは、みんなで走りまわり、ボール遊びで楽しくあそびました。

2歳児さんはタクシーに乗って宮崎市南消防署に見学に行きました。着くやいなや消防士の方々が待っていたかのように、消防車や救急車の説明をしてくださり乗せてもらいました。子どもたちは驚きと感動で声も出ないほど緊張していたようです。普段は乗れないという「支援車」にも乗ることができました。また、放水を一緒にさせてもらい、消防服も着ました。消防署の皆様の丁寧な対応に感謝し、お花をプレゼントしました。本当に貴重な経験をさせていただきました。



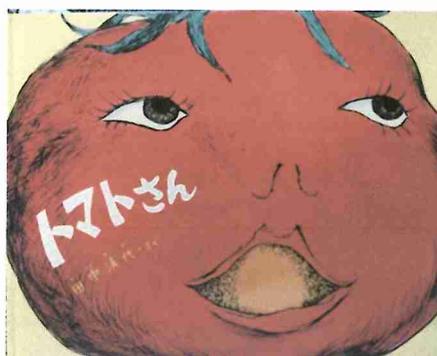
読書の秋

新しい絵本が増えました

〈トマトさん〉

〈もうちょっともうちょっと〉

特ににじ組さんに人気があり、「もう一回！
もう一回！」と何度も読んでいます。



お願い

○近所の方のご迷惑にならないよう、送迎の際の駐車は園の敷地内をお願いします。

○今後の保育園運営に活かすため近日中にアンケートをお願いする予定です。どうぞご協力ください。（全員の方々のご意見をお聞かせください）

10/24、2歳児5名は船引の畑に芋掘りに行きました。しかも行きは歩いて！数日前に散歩で加納小の近くまで行き、園まで帰っていたので大丈夫だとは思っていましたが、加納小から峠に向かう難所を登れるだろうか？と心配したのは保育士だけでした！子どもたちは一人も弱音をはかず、約3キロの道のりを歩き通し、畑に到着したときの感動は素晴らしいものでした。頑張って歩いて行った割には細い芋だったのですが、たくさん掘ることができました。畑を提供して下さり、お世話していただいた園田さんと串間さんには「ありがとうございました」とお礼を



言って帰りました。その後は近くの広場でお弁当を食べ、しっぽ取りをしてあそび、園までタクシーに乗って帰りました。子どもたちはとても嬉しかったようです。



工、食育

H30 11月

牛乳パックに植えた球根はチューリップです。今頃土の中では球根の根が伸び始めている頃でしょう！



野菜の種を蒔きました。にじ組さんが毎日水をかけてくれています。





ほしぐみだより

平成30年 11月
ななほしキッズ

保育目標

- ☆ 一人ひとりの体調に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- ☆ 秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。



肌寒い季節になり、ますます深まる秋を感じながら、お散歩を楽しむ子ども達。どんぐりや木の实、落ち葉を踏む音、赤く色付いていく柿の実や、キンモクセイの香りなど、五感で秋の自然を感じながら楽しんでいます。秋から冬へと変わりゆくこの頃、衣服をこまめに調整しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱいにお散歩や戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



遠足楽しかったね!



まてまてまて～!



シャボン玉楽しいな～



ボールえいっ!



お弁当おいしかったね!!



大好き!リズム・ふれあいあそび

さくらんぼリズムやふれあいあそびの音楽が流れると、喜んで身体を動かしたり、歌ったりして楽しんでいます。子どもたちは、リズム・ふれあいあそびが大好きです。



お願い

- 朝夕や日中の気温差に合わせて調節し、やすいように衣服の準備をお願いします。なるべく薄着を心掛け、冬を元気に乗り切る身体を作りましょう。
- 体調を崩しやすい時期です。体調が悪い時には、必ずお知らせください。





にじぐみだより

平成 30 年 11 月

ななほしキッズ

保育目標

- 一人ひとりの欲求や思いを受け止め、友だちとの関わりを援助したり情緒の安定を図る。
- 秋の自然に興味を持ち、のびのびと体を動かしたり、自然物を使って遊ぶことを楽しむ。

朝夕冷え込む日もあり、秋から冬への移ろいを感じるようになりました。

2歳児は芋ほりや遠足を体験し、さらに自信をつけ仲間との絆が生まれ、仲間を思いやる優しさの連鎖がみられるようになりました。1歳児は、少しずつ生活の見通しが持てるようになり、身の回りのことを自分でしようとしています。みんな集団あそびが大好きで、友だちと手を取り合って嬉しそうに見つめ合いはにかむ姿、共感し合い大喜びで走り回る姿にほっこり元気をもらいます。毎日のお散歩では、どんぐりやお花を摘んで散策を楽しみ、それらを砂で作ったケーキに飾るなど、遊びの展開を楽しんでいます。



秋の製作をしたよ！



乳幼児期に豊かな体験を

子どもは豊かな体験を通して、生きる力を学んでいます。その為に子どもの自発的な遊びは、大きな意義があります。自発的な遊びによる小さな傷は発達の過程につきものです。それを回避することは、子どもの経験を奪い、将来の大きな怪我へとつながります。周りの大人は、子どもにたくさんの経験をもたせ、そばで見守りサポートしていくことが大切です。子どもの自ら危険を回避する力、生きていく力を育てていきましょう。

馬場 耕一郎氏 研修より

お願い

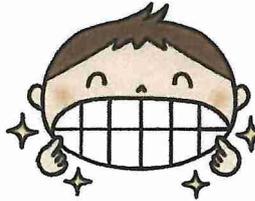
- ・午前中の活動を十分におこなう為に、なるべく朝9時までの登園をよろしくお願いいたします。
- ・冬を乗り切る強い体を作るため、なるべく薄着を心がけましょう。

朝晩、冷え込むようになり、空気も乾燥してきましたね。寒くなってくると、大人はつい子どもにも厚着をさせてしまいがちです。寒さは上着で調節し、できるだけ薄着（大人より1枚少なめが目安）で活動しやすい服装をして、元気に過ごしていきましょう。

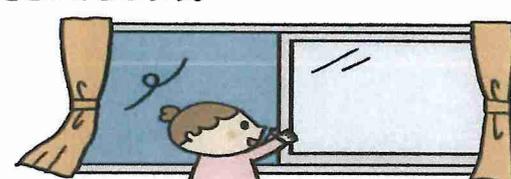


今日は何の日!?

11月8日は「いい歯の日」
自分で歯みがきをする子も増えてきたと思います。自分でみがける子でも、最後はきちんと仕上げみがきをしてあげましょう。歯みがきやうがいには虫歯だけでなく、風邪やインフルエンザなど感染症の予防にも有効です。



11月9日は「換気の日」
「いい空気」と読ませることから換気の日と言われてます。長い時間換気をしない室内はウイルスや二酸化炭素、ほこりで汚れてしまいます。寒くても空気（風）の通り道をつくり、1時間に1回、5分程度の換気を心がけましょう。



11月12日は「皮膚の日」
空気の乾くこの時期は皮膚がかさかさになったり、かゆくなったりと乾燥肌が気になります。タオルでゴシゴシと強くこすらず、お風呂上がりには肌質や年齢に合った保湿剤を塗りましょう。



<感染症情報> 清武町内では感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、手足口病、結膜炎、県内では溶連菌咽頭炎の報告が増えています。9月には寒い時期に多いはずのRSウイルス・ヒトメタニューモウイルス感染症や乳幼児嘔吐下痢症（ウイルス性胃腸炎）などの報告がありました。これらの原因になるウイルスは、乾燥と寒さが大好きです。これからの時期は特に予防対策（うがい、手洗いなど）の徹底と免疫力が落ちないように栄養や睡眠をしっかりと、規則正しい生活を心がけましょう。



インフルエンザとかぜは何が違うの？



- ▶ かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。
- ▶ インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に、喉の痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。突然の高熱が出たら病院で診てもらいましょう。

予防接種について



発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぐ重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。急性の病気にかかっている場合や、発熱している子は予防接種を避けたほうがよいでしょう。

インフルエンザかも!?

- ・ 進行が速い
- ・ 38℃以上の高熱
- ・ 寒気が強い
- ・ 激しい頭痛や筋肉痛
- ・ 咳がたくさん出る

